

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	伊予小学校耐震補強補助事業			
予算科目	10 款 2 項 3 目			
総合計画での位置付け	教育・文化・スポレクの振興～うるおいと生きがいのひとつづくり～ 学校教育の充実			
所管課情報	担当課:	学校教育課	電話番号(内線):	0
記入者情報	所属長:	田中 浩	担当責任者:	大西 昌治
実施期間	【開始年度】平成 21 年度 【開始年度】平成25年度			
事業の対象	伊予小学校 管理教室棟			
事業の必要性	学校施設の耐震性を早急に確保するため、H22年度に耐震診断を実施した。診断結果、Is値0.25であり、対象建物は要求された耐震判定値を満足おらず、安全性を確保するため施設の耐震改修を図る。			
施工方法、場所	【施工方法】	請負	【施工場所】	伊予市上野2270
運営方法	【運営方法】	直営	【運営費(予定)】	
事業の目的	安全で安心して過ごせる活動の場として学校施設の整備を図る。			
事業の内容	管理教室棟:鉄筋コンクリート造 3階建て・延床面積 2670㎡程度、外構工事 1式、既存施設取壊 1式、仮設校舎 1式			
改善策の 具体的 取り組み (当初)				
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項目	24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算	
事業費	直接事業費	213,939	507,454	61,762	511,046
	人件費	3,199	3,254	1,627	3,254
	合計	0	510,708	63,389	514,300
人件費 内訳	人工数	0.40	0.40	0.20	0.40
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	3,199	3,254	1,627	3,254
財源内訳	国庫支出金	93,428	117,397	0	201,828
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	118,800	389,300	0	238,900
	その他	0	0	0	0
	一般財源	4,910	4,011	63,389	73,572

実施スケジュール							
項目	24年度以前	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降
耐震診断業務							
地質調査業務							
実施設計業務、手数料等	21,761	898					
監理業務		7,438					
建築工事	200,460	499,120					
年度別事業費	222,221	507,456					
財 源	国・県支出金	78,265	117,397				
	地方債	122,800	389,300				
	その他						
	一般財源	21,156	759				
国・県支出金等名称	学校施設環境改善交付金、過疎債						

成果指標				
成果指標	進捗率＝当該年度までの事業費÷全体の計画事業費×100			
指標設定の考え方	事業完了を100と設定し、全体計画に対する年度毎の支出計の割合（進捗率）を指標とする。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	目標25年度
目標	0	-	-	0
実績	-	-	-	-

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	非常に困難なスケジュールであり、かつ検討事項が生じたが、都度、市教育委員会、学校関係者・建築関係業者等と協議を行い、工期限内に完成することができた。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	担当者の努力により、工期限内に完成することが出来た。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮る。
意見、課題	行政評価委員会の抽出事業により、外部評価に諮ることとする。

行政評価委員会の答申

<p>外部評価 (行政評価委員会)</p>	<p>・生徒数がどんどん減っているのだが、統合は考えていないのだろうか。・どうしてもやらないといけない事業であり、特に申し上げることはない。・課題認識は進捗できたということではなく、何か解消すべき問題があるのかないのか、懸案事項が残っているのかいないのかという認識をシート上に反映してもらえれば、一目瞭然で分かると感じた。</p>
---------------------------	---

経営者会議の最終判断

<p>事業の方向性</p>	<p>事業の休止、廃止を検討する。</p>
<p>意見、課題</p>	